



7/22

夏の交通事故防止県民運動にともなう 街頭キャンペーンを開催

物産センター山桜(小勝)において、交通安全対策を目的とした、街頭キャンペーンを実施しました。本キャンペーンは、夏の交通事故防止県民運動(7月20日~31日)にあわせて、町と笠間警察署、各種団体等が協力して、毎年実施しています。

今年は『わすれない ルールと注意と ヘルメット』をスローガンに掲げ、信号待ちのドライバーや自転車利用者に対して「安全運転をお願いします」などの声かけと、啓発グッズを手渡し、交通安全を呼びかけました。



7/15

七会小学校 「Pepper」と一緒に夏祭り

七会小学校において、水戸市と近隣市町村で構成する「いばらき県央地域連携中枢都市圏」のSDGs普及啓発活動の一環として貸し出された、人型ロボット「Pepper」を活用した授業が行われました。

この日は総合的な学習の時間の中で、4年生が企画・立案した「夏祭り」が実施されました。授業では、Pepperと一緒にラジオ体操やクイズを行ったり、招待した1~3年生一人ひとりの名前を読み上げたりと、児童たちはPepperと一緒に夏祭りを楽しみました。



8/5

株式会社カスミと 包括連携協定を締結

城里町役場において、町と株式会社カスミとの包括連携協定の締結式を行いました。

町は、地域の活性化、町民サービスの向上および災害時における物資の供給協力など、町民が健康で幸せに暮らせる社会の実現を目的に、株式会社カスミと包括連携協定を締結しました。

今後は、この協定により、福祉・教育・文化・健康の増進や災害支援など、幅広い分野において互いに発展的な取り組みを進め、町民生活のさらなる向上につなげていきます。



8/1

常北中学校卓球部 伊藤圭佑さん 関東大会に向け表敬訪問

茨城県総合体育大会を勝ち抜き、関東大会への切符を手にした常北中学校卓球部 伊藤圭佑さん(3年)が町長を表敬訪問しました。伊藤さんから、県大会の結果報告と関東大会への意気込みが伝えられ、町長、教育長からは激励の言葉が贈られました。



▲関東大会の様子
粘り強い戦いを見せましたが、惜しくも初戦敗退



SPORTS

7/17

第1回 城里町近郊ミニバス大会

桂中学校体育館

城里町近郊8チームが参加して開催された上記大会において、常北MBCスポーツ少年団が第3位に入賞しました。



▲第3位 常北MBCスポーツ少年団



▲職場体験に参加した生徒たちが撮影・選定した写真です

8/

18.19

仕事の楽しさや大切さを学ぶ 職場体験を実施しました

水戸桜ノ牧高等学校常北校の生徒4名が職場体験で役場を訪れ、2日間にわたり水道課や農業政策課などの仕事を体験しました。

広報業務の体験では、伝わりやすい文章の書き方の学習や紙面に掲載する写真の撮影および選定の作業を行っていただきました。生徒たちは慣れない一眼レフに苦戦していましたが、選定作業では積極的に意見が飛び交い、熱心に取り組む姿が印象的でした。今回の職場体験が生徒たちの将来に役立つことを期待しています。

ご寄付ありがとうございます

久保田えり子さん(上青山)から、町に50万円のご寄付をいただきました。

この寄付金は、昭和47年、当時、常北町役場水道課の職員だった久保田さんの兄・春道さん(当時23歳)が、公務中、不慮の事故によりお亡くなりになり、今年で事故発生から50年の節目を迎えるとともに、今後も公務中の事故防止に努めて欲しいとの思いからいただいたものです。

寄付金は、職員の安全対策や環境整備等に有効に活用させていただきます。また、町はより一層の事故防止に努めてまいります。

◆月刊◆ アツマーレ



月刊アツマーレでは、アツマーレでのイベント情報などをお知らせします。

6月29日(水)、わかな保育園(水戸市)と水戸ホーリーホックの交流会が実施されました。

園児たちは水戸ホーリーホックの事務室やトレーニングルームを見学したあと、グラウンドにおいて練習の見学と選手たちの応援を行いました。応援の際には自分で作った旗を振ったり、横断幕を掲げたりして、選手たちを一生懸命盛り上げていました。



問合せ 七会町民センター ☎0296-88-3111